令和３年度

北辰大学　第６回学習会

●○●　事 業 報 告　●○●

日　　時　　令和３年１０月１３日（水）　１０：００～１１：３５
場　　所　　五所川原市中央公民館・大ホール
参加人数　　１００名
演　　題　　「石に刻まれた五所川原の歴史」
講　　師　　五所川原市教育委員会
　　社会教育課　文化係　主幹・係長　榊原　滋高　氏

■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■

五所川原市に残る石碑について、背景にある歴史とともに説明してくださいました。

「五所川原地名発祥之源地」の碑では、五所川原の地名の由来となった二つの説の説明があり、とても興味深く、五所川原市民にとっては大切な伝説となっているとのことです。

このほかにも「鳴海勘兵衛之碑」や「内務省岩木川改修事務所発祥地之碑」、「岩木川改修碑」。五所川原の文学碑では、「若山牧水之碑」や「八木隆一郎之碑」など普段目にすることのない場所にも石碑があることを知りました。

石碑は、五所川原の発展のために尽力した人々や、偉業を成し遂げた人を讃えるものであり、現代に生きる私たちは、それを知った上で後世に残していくべきなのだと感じた学習会でした。

■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■